

ダブリューシーピーエフシー  
「太平洋クロマグロの管理に関する WCPFC（中西部太平洋まぐろ類  
アイエーティーティーシー  
委員会）北小委員会と IATTC（全米熱帯まぐろ類委員会）の  
合同作業部会」の結果について

## 1 日時・場所

7月12日（火）から14日（木）まで、ウェブ会議形式で開催。

## 2 出席国・地域

日本、米国、カナダ、メキシコ、韓国、台湾、フィリピン、パラオ（他、関係する国際機関、NGOの代表等が参加。）

## 3 我が国出席者

高瀬水産庁資源管理部審議官（我が国代表）、宮原農林水産省顧問（合同作業部会共同議長）、太田農林水産省顧問（漁獲証明制度技術会合議長）ほか、水産庁、外務省、国立研究開発法人 水産研究・教育機構及び業界関係者。

## 4 結果

### （1）太平洋クロマグロの新たな漁獲管理ルール

現行の回復目標達成後に適用される新たな漁獲管理ルール策定に向けて引き続き議論していくこととなった。

### （2）太平洋クロマグロの漁獲証明制度

定期的に技術会合を開催し、漁獲証明制度の構築及び実施に向けて引き続き議論を進めていくこととなった。

### 【参考：今後の関係会合のスケジュール】

8月1日～5日	IATTC「年次会合」（米国フェニックス）
10月	WCPFC「北小委員会」（ウェブ会議）
12月	WCPFC「年次会合」（未定）